

岐阜県消防操法大会 8位入賞！（45年ぶり）



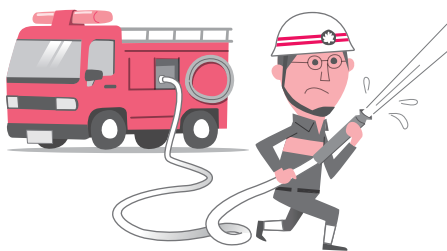
8月6日(日) 岐阜県消防学校(各務原市)で行われた「消防感謝祭」第72回 岐阜県消防操法大会(自動車ポンプ操法)に、加茂郡代表として坂祝町消防団が出場しました。

厳しい暑さの中、鍛えられた操法を披露、見事8位入賞に輝きました。(昭和53年以来45年ぶり)

出場隊員、消防団員の皆さん、連日連夜の訓練お疲れ様でした。団員のご家族の皆様のご協力ありがとうございました。

【出場隊員】

指揮者：三品 尊広(勝山)
1番員：斎藤 崇徳(黒岩)
2番員：林 俊太(勝山)
3番員：三品 友貴俊(勝山)
4番員：若尾 佳弘(大針・加茂山)
吸管補助員：瀬瀬 定之(黒岩)



【消防操法とは】

消防操法は、実際の火災を想定して消防車または小型ポンプにホースをつなぎ、火点(標的)を倒すまでの時間と正確な操作や規律を競います。火災現場では、自分の安全を確保しながらより速く、より正確に消火する技術が求められるため、消防団員には欠かせない消火訓練です。操法大会は消防技術の基本動作を実演し訓練の成果を発表する場として開催されます。訓練を共にすることで形成されたチームワークと磨きあげた技術が地域の防災体制強化にもつながります。